

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 88

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	図書館整備事業		担当部署	教育委員会 図書館		
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-図書館サービスの充実					▼
対象	市民					
手段(方法)	図書館資料整備計画に基づき、図書館資料の整備を行う。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	市民への図書館サービスの一環として、図書資料などの情報提供に円滑のため、図書資料の整備充実を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	赤穂市立図書館条例					
その他実施の根拠						
始期・終期	47	年度	～	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	蔵書規模 20万冊					
単年度目標(達成状況)	29年度実績	蔵書冊数	202,708冊	達成状況	100	%
	30年度実績	蔵書冊数	203,469冊	達成状況	101	%
	元年度計画	蔵書冊数	202,000冊	達成状況	-	%
	元年度実績	蔵書冊数	203,815冊	達成状況	101	%
	2年度計画	蔵書冊数	202,000冊	達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)		目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
図書購入数			5,436	5,551	5,500	5,233	5,300
視聴覚資料購入数			108	68	90	57	70
雑誌購入数			173	173	160	160	150
電子図書購入数			1,163	559	500	290	400
直接事業費	単位:円		29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
図書整備費			10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	9,000,000
視聴覚資料整備費			1,000,000	699,893	700,000	699,887	700,000
雑誌整備費			1,595,089	1,533,351	1,500,000	1,491,862	1,400,000
電子図書整備費			3,000,000	1,500,000	1,000,000	990,255	800,000
施設整備費			999,000	2,138,400	1,000,000	712,800	1,000,000
図書館外塀改修工事					17,000,000	13,663,100	
財源内訳	国県支出金						
	地方債				17,000,000	13,600,000	
	その他						
	一般財源		16,594,089	15,871,644	14,200,000	13,957,904	12,900,000
直接事業費 総額		16,594,089	15,871,644	31,200,000	27,557,904	12,900,000	
人件費:人日数	一般職員:人日数		60	60	60	60	60
	技能職員:人日数						
	臨時職員:人日数		360	360	360	360	360
人件費 総額		3,552,000	3,588,000	3,624,000	3,624,000	3,624,000	
総事業費 計		20,146,089	19,459,644	34,824,000	31,181,904	16,524,000	
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	電子図書購入費の見直しによる減及び外塀改修工事に伴う増					
	元年度予算と2年度予算の比較	外塀改修工事完了及び電子図書購入費の見直しによる減					

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	図書館資料整備にかかる選書方法と利用者ニーズ
市民のニーズ・満足度	ニーズ・満足度は高い
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input checked="" type="checkbox"/> 3 その他(適切かつ効果的な図書館資料の整備に努めている。)
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="101"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()

4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	整備計画に基づき、資料の整備を行った。利用者ニーズの把握により、充実した整備を行う。
次年度予算への見直し方針	利用者ニーズの把握とともに、時節の話題やニーズに合ったコーナー等の設置を行う。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	計画的な資料の整備と特色ある資料収集に努める。

5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 適切な図書の整備に努める。
	3年度以降の展開方針 利用者のニーズに合った図書の選定に努める。
部長の確認所見	図書館利用者ニーズに副った資料整備を計画的に行う。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 331

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	読書活動推進事業		担当部署	教育委員会 図書館		
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-図書館サービスの充実					▼
対象	市民					
手段(方法)	歴史文学講座・読書講演会・おはなし会の実施、市民創作教室の開催、図書館だよりの発行など					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	各種講座・教室等の開催や図書館だよりの発行により、市民に生涯学習の機会を提供し、読書活動の推進を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	赤穂市立図書館条例					
その他実施の根拠						
始期・終期	63	年度	～	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	市民に読書を楽しむ機会を提供し、読書活動の推進と図書館利用の充実を図る。					
単年度目標(達成状況)	29年度実績	講座等参加者数	1,871名	達成状況	129	%
	30年度実績	講座等参加者数	2,177名	達成状況	151	%
	元年度計画	講座等参加者数	1,645名	達成状況	-	%
	元年度実績	講座等参加者数	2,515名	達成状況	153	%
	2年度計画	講座等参加者数	1,445名	達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
歴史文学講座受講者数		250	267	150	255	150
読み聞かせ講座・読書講演会		117	89	290	411	90
おはなし会参加数		1,137	1,524	1,000	1,314	1,000
古代体験・手作り絵本教室等		208	226	70	226	70
チャレンジ読書参加数		103	-	100	255	100
朗読講座・朗読発表会		56	71	35	54	35
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
歴史文学講座		93,275	135,373	200,000	137,285	200,000
読み聞かせ講座・読書講演会		89,368	104,444	270,000	143,850	220,000
古代体験・手作り絵本教室等		79,651	76,902	80,000	76,975	80,000
おはなし会・図書館だより他		517,926	381,524	300,000	325,284	280,000
チャレンジ読書		-	-	20,000	-	20,000
朗読講座・朗読発表会		25,435	20,084	50,000	20,190	30,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	805,655	718,327	920,000	703,584	830,000
直接事業費総額		805,655	718,327	920,000	703,584	830,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	48	48	48	48	48
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	432	432	432	432	432
人件費総額		3,806,400	3,849,600	3,892,800	3,892,800	3,892,800
総事業費計		4,612,055	4,567,927	4,812,800	4,596,384	4,722,800
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	現状維持				
	元年度予算と2年度予算の比較	大きな差異は無し				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	講座内容、開催日、講師等の選定及びボランティアの育成
市民のニーズ・満足度	ニーズ・満足度は高い
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="153"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	当初の計画通りじぎよが遂行され、前年度又は当初の計画を上回る成果が得られた。
次年度予算への見直し方針	事業の継続を図るとともに、より充実した講座内容とするよう見直しを図る。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	子ども読書活動推進計画に沿って、更なる読書活動の推進と学校等関係団体との連携を図る。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 市民ニーズの把握と充実した事業の実施に努める。
	3年度以降の展開方針 講座・教室の内容等の検討を行い、内容の充実と効果的な事業の展開を図る。
部長の確認所見	各種講座や教室など内容を検討し、その充実を図る。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 332

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	ブックスタート事業		担当部署	教育委員会 図書館		
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-図書館サービスの充実					▼
対象	乳児と保護者					
手段(方法)	生後5か月対象のベビーレッスン時に、保護者の方に絵本の大切さを説明し、一人ひとりにブックスタートパックを配布する。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	絵本を通して、親子のコミュニケーションを図り、幼い時から本の楽しさを知るとともに、図書館利用の促進を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	赤穂市立図書館条例					
その他実施の根拠						
始期・終期	15	年度	~	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	対象者全員にブックスタートパックを配布					
単年度目標(達成状況)	29年度実績	対象者 278人		達成状況	73	%
	30年度実績	対象者 302人		達成状況	97	%
	元年度計画	対象者 310人		達成状況	-	%
	元年度実績	対象者 262人		達成状況	85	%
	2年度計画	対象者 300人		達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
ブックスタート対象者		278	302	310	262	300
いないいないばあの会		133	157	120	103	120
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
ブックスタート事業		694,699	579,204	650,000	539,200	650,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	694,699	579,204	650,000	539,200	650,000
直接事業費総額		694,699	579,204	650,000	539,200	650,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	12	12	12	12	12
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	240	240	240	240	240
人件費総額		1,836,000	1,860,000	1,884,000	1,884,000	1,884,000
総事業費計		2,530,699	2,439,204	2,534,000	2,423,200	2,534,000
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	現状維持				
	元年度予算と2年度予算の比較	大きな差異無し、少子化の傾向				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	5か月ベビーレッスンを受けなかった対象者へは、子育て応援隊に依頼し配布
市民のニーズ・満足度	ニーズ・満足度は高い
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考える事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="85"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	ほぼ当初の計画通りの成果であった。その後のフォローアップ事業の充実に努める。
次年度予算への見直し方針	対象者の把握に努める。
関連部課等との協議状況	
関連部課	市保健センター
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	関係機関と連携し継続を図る。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 子育て支援の一環として事業の継続を図る。
	3年度以降の展開方針 絵本を通じて、親子の触れ合いを深めるとともに、図書館利用の促進を図る。
部長の確認所見	ブックスタート事業の充実に努め、図書館利用促進を図る。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 333

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	図書館情報化システム事業		担当部署	教育委員会 図書館		
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-図書館サービスの充実					▼
対象	市民					
手段(方法)	利用者登録、貸出、返却、予約、蔵書管理システムの運営管理、インターネットによる図書検索・予約受付業務等を行う。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	図書館業務を行ううえで根幹的な業務であり、適時適切かつ効率的な運営管理を					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事业)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等						
その他実施の根拠						
始期・終期	63	年度	～	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	図書館業務の効率化と新システム(インターネットクラウド型)の導入により市民の利便性向上を図る。					
単年度目標(達成状況)	29年度実績	図書貸出冊数	297,989冊	達成状況	99	%
	30年度実績	図書貸出冊数	297,379冊	達成状況	103	%
	元年度計画	図書貸出冊数	290,000冊	達成状況	-	%
	元年度実績	図書貸出冊数	283,896冊	達成状況	100	%
	2年度計画	図書貸出冊数	285,000冊	達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
図書貸出冊数		297,989	297,379	290,000	283,896	285,000
インターネット受付件数		6,571	7,451	6,500	6,441	6,500
インターネットPC利用件数		2,154	1,576	1,500	1,229	1,200
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
情報システム・蔵書管理等		12,981,096	12,516,910	12,860,000	11,952,247	12,950,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他	5,179,149	6,496,093	6,000,000	5,534,935	6,000,000
	一般財源	7,801,947	6,020,817	6,860,000	6,417,312	6,950,000
直接事業費総額		12,981,096	12,516,910	12,860,000	11,952,247	12,950,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	36	36	36	36	36
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	576	576	576	576	576
人件費総額		4,543,200	4,600,800	4,658,400	4,658,400	4,658,400
総事業費計		17,524,296	17,117,710	17,518,400	16,610,647	17,608,400
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	現状維持				
	元年度予算と2年度予算の比較	現状維持				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	個人情報の保護(利用登録者数・図書貸出等)
市民のニーズ・満足度	ニーズ・満足度は高い
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	貸出冊数は、減少傾向にあるがほぼ横ばいで推移している。
次年度予算への見直し方針	市民の利便性の向上と効率的な運用に努める。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼ システムの効率的な運用と市民の利便性の向上に努める。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 図書館業務の効率化と利用者の利便性の向上を図る。
	3年度以降の展開方針 図書館業務の効率化を図り、利用者の拡充に努める。
部長の確認所見	利用者の利便性の向上を図り、利用者の増加を図る。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 334

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	周辺地区図書館サービス	担当部署	教育委員会 図書館			
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-図書館サービスの充実					▼
対象	有年・高雄・西部地区住民					
手段(方法)	対象地区住民に対し、宅配サービスによる図書館資料の貸出・返却を行う。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	遠隔地の周辺地区住民に対し、宅配サービスによる図書館資料の提供が受けられる環境の整備を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等						
その他実施の根拠						
始期・終期	19	年度	～	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	対象地区住民に対し、資料提供が受けられる環境の整備と図書館サービスの充実を図る。					
単年度目標(達成状況)	29年度実績	配送件数 79件		達成状況	33	%
	30年度実績	配送件数 72件		達成状況	30	%
	元年度計画	配送件数 200件		達成状況	-	%
	元年度実績	配送件数 56件		達成状況	28	%
	2年度計画	配送件数 200件		達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	元年度計画	元年度実績	2年度計画
登録者数		142	139	140	142	140
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	元年度予算	元年度決算	2年度予算
梱包資材・宅配料金他		197,663	135,587	310,000	128,561	300,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	197,663	135,587	310,000	128,561	300,000
直接事業費総額		197,663	135,587	310,000	128,561	300,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	12	12	12	12	12
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	192	192	192	192	192
人件費総額		1,514,400	1,533,600	1,552,800	1,552,800	1,552,800
総事業費計		1,712,063	1,669,187	1,862,800	1,681,361	1,852,800
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	現状維持				
	元年度予算と2年度予算の比較	大きな差異は無し				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	事業の促進を図るため、広報等PRに努める。
市民のニーズ・満足度	利用者が少なく、ニーズ・満足度が限定的である。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="28"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	利用者が少なく、限定的である。
次年度予算への見直し方針	来館困難者など利用対象者の拡大について検討を図る。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	広報等のPR、利用促進に努める。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 利用者ニーズの把握と事業の継続について検討を行う。
	3年度以降の展開方針 対象地区住民へのPRと利用の促進を図る。
部長の確認所見	積極的に適時適切な事業広報PRに努める。